

2022(令和4)年 第2回
川西市子ども的人権オンブズパーソン会議 次第

会議日時 2022(令和4)年12月12日(月) 午後1時30分 開会

会議場所 川西市役所 501会議室

会議出席者

氏名等	出欠の状況
大倉 得史 代表オンブズパーソン	
三木 憲明 オンブズパーソン	
長瀬 正子 オンブズパーソン	
調査相談専門員(4名)	
事務局職員	

議事日程

日程番号	議案番号	付議事項
1	-	会議録署名人の選任について
2	-	報告事項 2022(令和4)年1月~11月の相談受け付け状況について
		報告事項 調査相談専門員の構成等にかかる検討状況について
3	第3号	協議事項 案件の処理について
	第4号	協議事項 2022(令和4)年次の運営状況等の報告及び公表について

1. 相談件数

	各月の対応 ケース数(件)	相談者数(人)			相談回数 (回)
		月別相談者数	本年新規	オンブズ発信	
1月	15	32	2	4	81
2月	15	27	1	0	60
3月	20	42	4	8	84
4月	20	34	4	1	66
5月	12	20	2	0	45
6月	14	24	4	0	59
7月	13	26	7	0	47
8月	12	19	4	0	33
9月	13	20	2	0	30
10月	13	27	1	1	55
11月	16	25	9	0	52
11月までの 年間対応数	47	87	40	14	612

2. 相談者の内訳(人)

	子ども	保護者等	教職員等	行政職員	市民等	合計
人数	29	33	12	10	3	87
本年新規	13	18	2	4	3	40
オンブズ発信	1	1	8	4	0	14
割合	33.3%	37.9%	13.8%	11.5%	3.4%	100.0%

3. 相談の方法(回数)

	電話	事務局	くらぶ	訪問	手紙等	計
おとな	171	150	0	39	0	360
おとな割合	47.5%	41.7%	0.0%	10.8%	0.0%	100.0%
子ども	40	17	181	13	1	252
子ども割合	15.9%	6.7%	71.8%	5.2%	0.4%	100.0%
計	211	167	181	52	1	612
全体の割合	34.5%	27.3%	29.6%	8.5%	0.2%	100.0%

4. 取扱いケースにおける学齢別相談内容(ケース数:47件)

	就学前 (2件)	小学生 低学年 (6件)	小学生 高学年 (11件)	中学生 (16件)	高校生/ 中卒後 (12件)
いじめ		2		1	4
交友関係の悩み	1	1	7	7	10
子ども同士の暴力					
金品等の被害					
不登校		3	8	8	6
進路問題			1	2	6
心身の悩み			1	1	1
教職員等の暴力					
教職員等の暴言や威嚇					
セクハラ					
校則など学校のルール					
「学級崩壊」				1	
学校・保育所等での事故		1	1		
教職員等の指導上の問題	1	2	3	2	
学校・保育所等の対応		6	9	6	4
行政機関の対応	1	3	3		1
子育ての悩み	1	2	3	3	2
家庭生活・家族関係	1	3	6	7	8
家庭内虐待		2	1	1	
子どもの福祉的処遇		1			
行政施策等	1		1		
その他		1	1	1	1
不明					

5. 相談者別の訴え(回数)

	子ども(252回)		おとな(360回)	
	主+副	割合	主+副	割合
いじめ	16	6.3%	24	6.7%
交友関係の悩み	76	30.2%	29	8.1%
子ども同士の暴力	0	0.0%	0	0.0%
金品等の被害	0	0.0%	1	0.3%
不登校	116	46.0%	180	50.0%
進路問題	30	11.9%	2	0.6%
心身の悩み	7	2.8%	1	0.3%
教職員等の暴力	0	0.0%	0	0.0%
教職員等の暴言や威嚇	0	0.0%	0	0.0%
セクハラ	0	0.0%	0	0.0%
校則など学校のルール	2	0.8%	0	0.0%
「学級崩壊」	0	0.0%	0	0.0%
学校・保育所等での事故	1	0.4%	2	0.6%
教職員等の指導上の問題	11	4.4%	13	3.6%
学校・保育所等の対応	58	23.0%	206	57.2%
行政機関の対応	0	0.0%	34	9.4%
子育ての悩み	1	0.4%	47	13.1%
家庭生活・家族関係	130	51.6%	133	36.9%
家庭内虐待	5	2.0%	3	0.8%
子どもの福祉的処遇	0	0.0%	3	0.8%
行政施策等	0	0.0%	3	0.8%
その他	1	0.4%	3	0.8%
不明	0	0.0%	0	0.0%

N= 252

N= 360

6. ケースにおいて問題となっている関係 (ケース数:47件)

関係性	該当ケース(件)	割合(%)
子ども同士	32	68.1%
子どもと学校・保育所・教職員等	37	78.7%
子どもと親・家族	30	63.8%
子どもと行政機関	4	8.5%
子どもとその他のおとな	2	4.3%
親と学校・保育所・教職員等	12	25.5%
親と行政機関	7	14.9%
親同士	3	6.4%
子どもをめぐる家族間	6	12.8%
子どもをめぐるその他おとな同士	2	4.3%
その他	0	0.0%

N= 47

集計項目

項目	説明
ケース数(件)	相談の対象となった子どもの数を表す。その合計を年間ケース数とする。
相談者数(人)	当該子どものケースに関わった相談者の数を表す。その合計を年間相談者数とする。
相談・調整回数(回)	当該子どものケースに関わった相談・調整の回数を表す。前相談者の相談・調整回数の合計を年間相談・調整回数とする。

報告事項

調査相談専門員の構成等にかかる検討状況について

調査相談専門員（専門員）の定数が上限に達することが想定されるため、今後の専門員の構成等について協議を進めるにあたり、下記指針に基づき検討を行うものとする。

記

< 指針 >

構成メンバーの職種別割当人数の偏りをできるだけなくし、多様な人材の確保を図る

案件の処理について

標題のことに、川西市子ども的人権オンブズパーソン条例施行規則第5条第2項第2号の規定により、議決を求める。

2022(令和4)年12月12日提出

川西市子ども的人権オンブズパーソン
代表オンブズパーソン 大倉 得史

提案理由

川西市子ども的人権オンブズパーソン条例第10条(救済の申立て等)第2項の規定に基づき行った「2021年申立て第1号」案件に係る意見表明について、条例第18条及び第20条、並びに、同条例施行規則第20条及び第22条の規定により、公表の取り扱いに関して審議する必要が生じたため本案を提出する。

提案事項

子ども的人権案件の調査の結果、制度の見直し等を図るよう市の機関に対して意見表明を行う本件は、関係者及び市の関係機関の協力を得て実施したものであり、また当該内容は、市内学校等に関係する施策に対するものであることから、条例第18条及び第20条の規定により、これを一定公表することとする。

公表の内容及び方法について

1. 2022年次報告書(子どもオンブズ・レポート2022)に掲載
(条例第20条・規則第22条)
2. オンブズパーソン会議において全会一致で認めた方法等
(条例第18条・規則第20条)

議案第 4 号

条例運営（報告及び公表）に関することについて

条例運営に関することについて、オンブズパーソンの審議を求める。

2022（令和4）年12月12日 提出

川西市子どもの人権オンブズパーソン

代表オンブズパーソン 大倉 得史

2022年次の運営状況等の報告及び公表について

提案理由

川西市子どもの人権オンブズパーソン条例第20条の規定により、2022（令和4）年次条例運営の状況について、市長への文書報告及び公表を行うにあたり、その報告の事項及びその内容について、オンブズパーソン会議の審議を経る必要があるため本案を提出する。

2022年次の運営状況等の報告及び公表について

「子どもオンブズ・レポート2022」の編成内容（案）

章	内 容	執筆担当者
	はじめに	大倉オンブズ
章	提言（改訂版）について	大倉オンブズ
章	オンブズで相談経験のある若者へのインタビュー報告	長瀬オンブズ
章	川西市子どもの人権オンブズパーソン制度について	事務局
	・川西市子どもの人権オンブズパーソン制度の趣旨及び運営 ・個別救済までの主な流れ ・川西市子どもの人権オンブズパーソン制度のしくみ	
章	オンブズパーソンの相談・調整活動	事務局
	・2022年次の相談状況・内容・特徴	中村
	・人と人をつなぐ「調整活動」(説明文)	事務局
	・事例紹介	平野・中村・北村
	・相談員のオンブズ・コラム	全相談員
章	オンブズパーソンの調査活動	中村
	・2022年次の調査状況 ・調査案件のあらまし ・申立て案件・自己発意案件の処理状況一覧	
章	オンブズパーソンの広報・啓発活動	事務局
	・子どもたちへの広報・啓発 ・おとなたちへの広報・啓発 ・制度・活動に関する問い合わせと視察	
章	オンブズパーソン会議等と情報公開	事務局
章	オンブズパーソンからのメッセージ	三木オンブズ
資料	川西市子どもの人権オンブズパーソン条例	事務局
	2022年次 川西市子どもの人権オンブズパーソン名簿	

2022年次活動報告会の開催内容（案）

日 時 2023年3月25日（土） 13：30～16：30（開場13：00～）

会 場 アステホール（アステ川西6階）

定 員 150人（入場無料。事前申込不要）

<全体テーマ：「子どもの“いま”と“明日”を考えるフォーラム」>

プログラム（案）

1．開会の挨拶 大倉代表オンブズパーソン

2．オンブズパーソン・相談員の紹介

3．**第1部** シンポジウム（案）

今年次のテーマ：「子どもの声を大切にするオンブズパーソン制度とは」

【基調講演】

- ・講演者：平野裕二さん（子どもの権利活動家・翻訳家）

【パネルディスカッション】

- ・司会者：長瀬オンブズパーソン
- ・パネリスト：市教職員、過去にオンブズパーソン制度を利用した若者、三木オンブズパーソン

（休 憩）

4．**第2部** 2022年次のオンブズパーソン活動報告（案）

【制度運営の概要報告】

- ・報告者：相談員

【活動報告1】

- ・報告内容：「2021年申立て」について
- ・報告者：三木オンブズパーソン

【活動報告2】

- ・報告内容：「提言（改訂版）」について
- ・報告者：大倉代表オンブズパーソン

5．質 疑 応 答

6．閉会の挨拶 三木オンブズパーソン